

日本のまんなか意識調査

日本の“まんなか(岐阜)”の人は中部地方を中心に旅行を計画。(24%)
西(近畿地方:16%)にも東(関東地方:15%)にも旅行へ行く傾向がある。

株式会社中広(本社:岐阜県岐阜市 代表取締役社長:後藤一俊)が運営するフリモリサーチでは、この度、第1弾となる「日本のまんなか意識調査」として、日本の真ん中に位置する岐阜県在住の方(当社運営のモバイル会員30,697人)を対象に「夏の旅行計画」についてアンケートを実施し、調査結果をまとめております。

本調査の目的は、岐阜県は地理及び人口統計上、日本の重心であることから「まんなか」に位置しております。当社の持つネットワーク(モバイル会員)を活用し、日本の「まんなか」に暮らしている方たちがどのような消費動向を行っているのか実態調査するものです。

<調査ハイライト>

“日本のまんなか”岐阜県民に聞いた！この夏の旅行行き先ランキング

1位:中部地方への旅行24%

2位:関西地方への旅行16%

3位:関東地方への旅行15%

この夏の旅行で何をする!?

旅行の目的ランキング

1位:グルメ

2位:温泉

3位:自然・アウトドア

- 景気と旅行は関係ない 80%
- この夏すでに旅行に行く予定がある 56%
- 1~3日間の旅行で1~5万円の予算を組む人が 41%
- 一緒に旅行に行くのは「家族」が 73%

まだまだ厳しい景況感ですが、この夏は景気に関係なく旅行に行く人が多数です。特に近場でのんびりしたい人が多い様子。冬には景気回復も期待できるのではないのでしょうか？

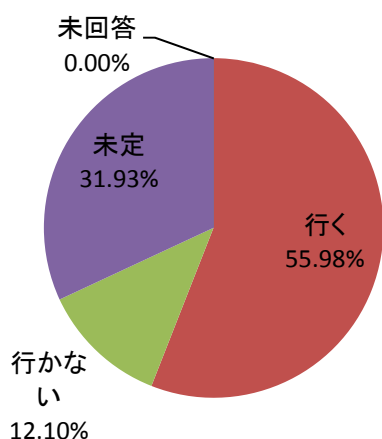
【本調査に関するお問合せ先】

株式会社 中広 開発本部 開発企画事業部 クロスメディア部 CMR担当
TEL:058-214-3325 E-mail:info@furimo.jp

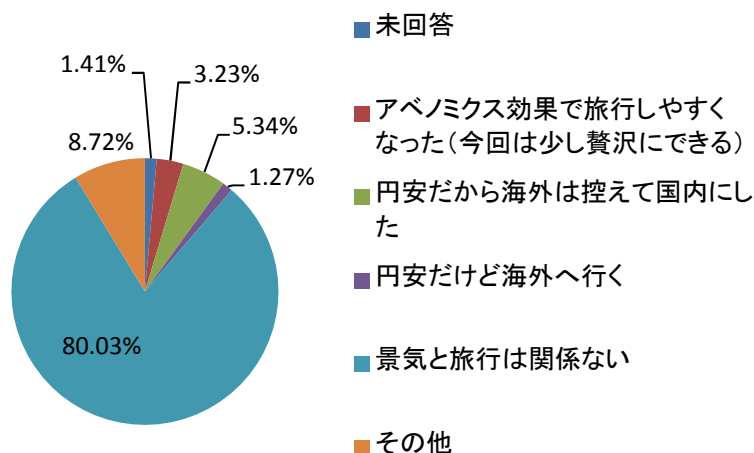
景気と旅行は関係ある？

景気の良し悪しに関係なく「旅行に行く」人が多数です。ただし景気の動向によって、行き先を変更する実態も明らかになりました。

【問1】この夏旅行に行く予定がありますか？



【問2】景気と旅行は関係ありますか？



景気と旅行の関係はあるか？

	この夏、旅行に行く予定がありますか？(%)					合計
	未回答	行く	行かない	未定		
景気と旅行は関係ありますか？(%)	未回答	0.00	0.28	0.84	0.28	1.41
	アベノミクス効果で旅行しやすくなった(今回は少し贅沢にできる)	0.00	1.55	0.14	1.55	3.23
	円安だから海外は控えて国内にした	0.00	3.52	0.56	1.27	5.34
	円安だけど海外へ行く	0.00	0.84	0.00	0.42	1.27
	景気と旅行は関係ない	0.00	46.41	8.58	25.04	80.03
	その他	0.00	3.38	1.97	3.38	8.72
	合計	0.00	55.98	12.10	31.93	100.00

「この夏、旅行に行く予定がある人」は55.98%と半数以上に登りました。明確に「行かない」と回答する人は12.10%、「未定」と答える人は31.93%でした。

夏のボーナス支給前ということもあり、これから行く場所を決める人が多いのかもしれませんが。

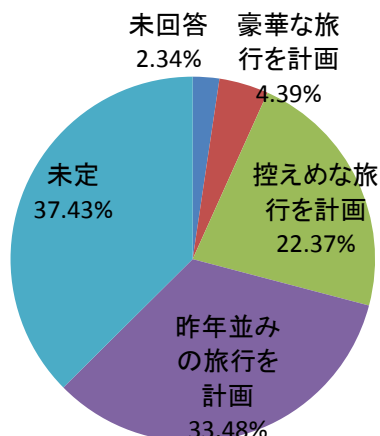
また、「景気と旅行は関係ない」と回答する人が80.03%という結果となりました。しかし、「円安だから海外は控えて国内にした」人が「円安だけど海外へ行く」と回答した人よりも多いことから、旅行には行くが、景気によって行き先を変更する実態も明らかになりました。アベノミクス効果で旅行がしやすくなったと考える人が3.23%いる一方で、「景気が上向きとはいえ、即生活に反映される状況ではない。」との声もありました。

景気の良し悪しに関係なくこの夏旅行に行く人が46.41%という結果となりました。たとえ景気が悪くても旅行は人々の生活に欠かせないものになりつつあるようです。

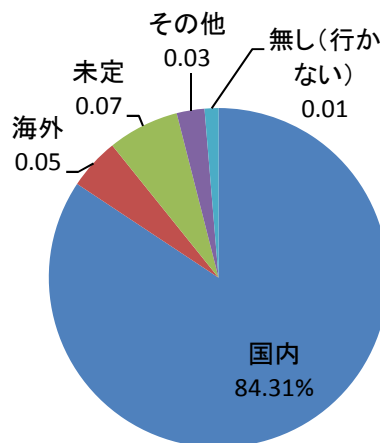
今夏の旅行トレンドは？

今年の夏は国内で「グルメ」「温泉」「自然」を目的に旅行する人が多数です。「近場で家族とのんびり過ごす」が今年のトレンドのようです。

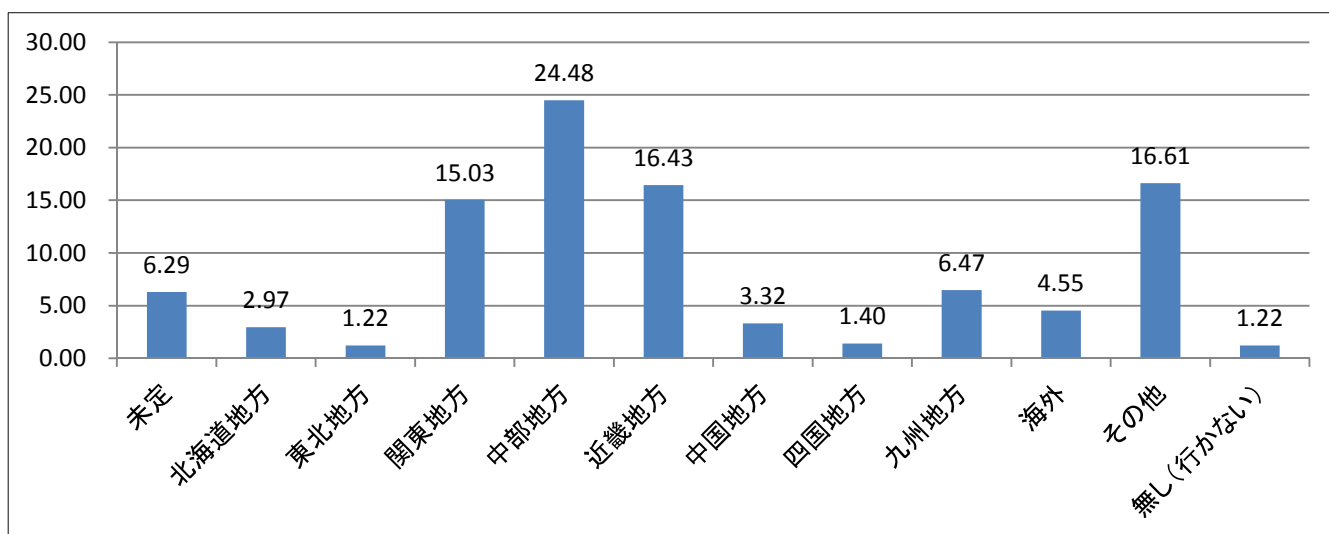
【問3】この夏の旅行計画は？



【問4】行き先はどこですか？



具体的な旅行先

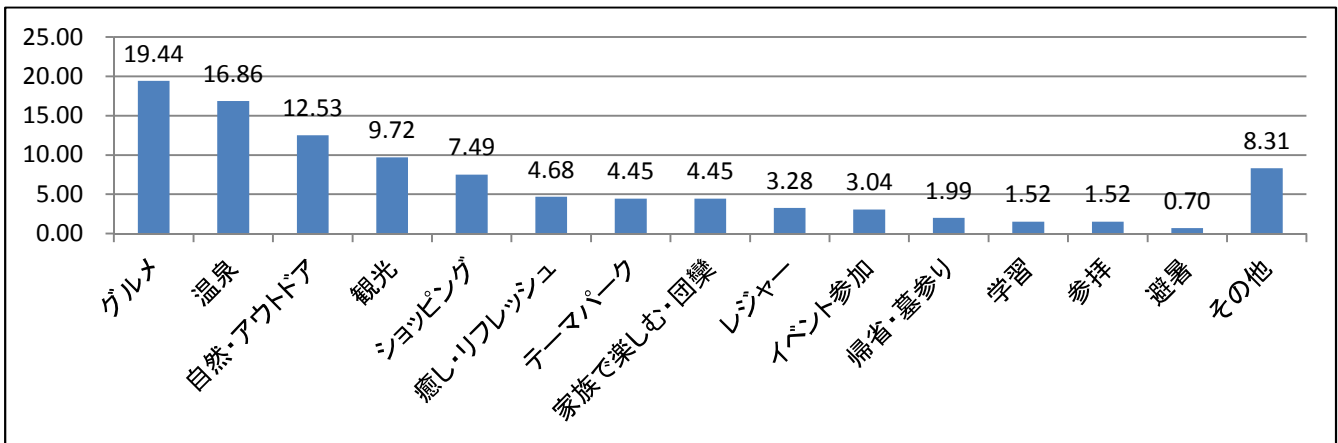


「この夏の旅行計画は？」とどのような旅行を計画しているかという質問には「昨年並みの旅行を計画」と回答する人が33.48%という結果となりました。「昨年より豪華な旅行を計画(4.39%)」よりも「控えめな旅行を計画(22.37%)」と回答する人が多いことから、まだまだ経済は縮小傾向にあるとも言えそうです。

この夏の旅行の行き先は「国内」が圧倒的多数を占めます。84.31%の人が行き先は国内であると回答しました。「東京」や「大阪」など具体的な地域名だけでなく、「海」や「山」など自然を目的とする回答も見受けられました。

さらに地方別に見ると近場の中部地方への旅行が24.48%と一番多く、次いで近畿地方(16.43%)、関東地方(15.03%)という結果となりました。

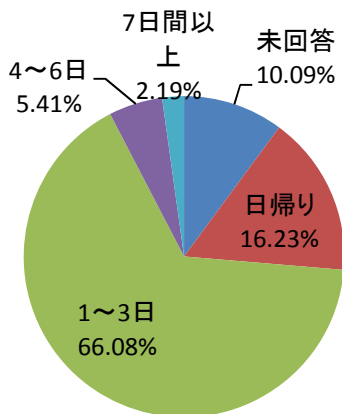
【問5】旅行の主な目的は何ですか？



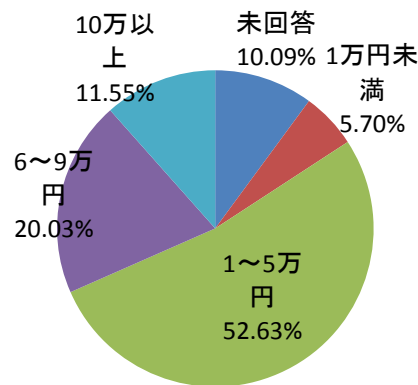
旅行の目的はグルメが圧倒的に多いです(19.44%)。中でもご当地グルメを堪能したい人が多くいました。次いで温泉を目的とする人が16.86%、自然・アウトドアを目的とする人が12.53%でした。自然・アウトドアの中には「海」など夏ならではの目的を上げる人も多数。中には「家族で楽しめること」や「子供が楽しめること」を目的として旅行計画を立てている人が4.45%いることが分かりました。

少数では、寝台列車やSLなど乗り物を目的とするという声や、今年遷宮の、出雲大社や伊勢神宮への参拝を目的とする声が挙がっています。

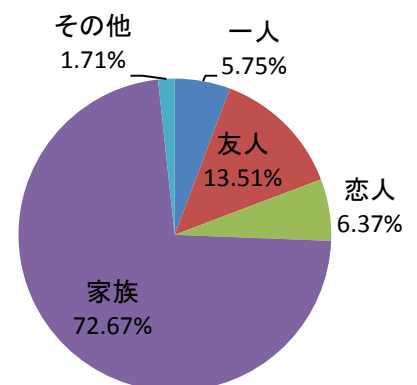
【問6】旅行日数はどれくらいですか？



【問7】旅行予算はどれくらいですか？



【問8】誰と旅行に行く予定ですか？



この夏の旅行日数と予算

		旅行日数はどれくらいですか？ (%)					
		無回答	日帰り	1～3日	4～6日	7日間以上	合計
旅行予算はどれくらいですか？ (%)	無回答	9.36	0.44	0.29	0.00	0.00	10.09
	1万円未満	0.00	4.68	1.02	0.00	0.00	5.70
	1～5万円	0.44	10.67	40.94	0.44	0.15	52.63
	6～9万円	0.29	0.44	16.81	2.05	0.44	20.03
	10万円以上	0.00	0.00	7.02	2.92	1.61	11.55
	合計	10.09	16.23	66.08	5.41	2.19	100.00

この夏旅行にかかる日数・予算は「1～3日で1～5万円の予算で旅行に行く」という人が40.94%と多数です。次いで「1～3日で6～9万円の予算で旅行に行く」という人が16.81%。「日帰り」で1～5万円の予算で旅行に行く人が10.67%と、あまり日数をかけず、近場で贅沢をしたいという人が多いようです。

これは「家族」と一緒に旅行に行く予定の人が72.67%ということからも、子供や年配者と一緒に旅行することを考慮した結果と言えます。

【調査概要】

調査概要:日本のまんなか意識調査 この夏の旅行計画について

調査方法:フリモリサーチ

調査時期:6月15日(土)~6月18日(火)

有効回答数:10~60代 男性183人 女性498人 合計681人

【フリモリサーチについて】

「フリモリサーチ」とは株式会社中広が運営するモバイルサイト「フリモ®」の会員に対しアンケート調査を実施するアンケート組織です。登録いただいている男女約84000人を対象に不定期のアンケートを実施し、アンケート結果をサービス改善や資料作成に役立てています。

【フリモ®について】

「フリモ®」とは株式会社中広が運営する携帯ポータルサイトです。中部圏を中心に発行している各戸配布の生活情報誌と連動し、飲食店、ヘアサロン、整体、スクール、ハウジングなど、様々なジャンルが掲載されています。現在約2府14県220市町村郡の情報を掲載しており、掲載店舗・掲載エリアを拡大しております。

<http://sp.furimo.jp/>

【株式会社 中広について】

株式会社中広は岐阜に本社を置く広告会社です。当社は、東京・愛知・岐阜・三重・滋賀・福井・鳥取の1都6県下でメディア事業及び広告セールスプロモーション事業を展開しております。1978年の設立以来、多くの方々に支えられ、2007年セントレックスに上場、2012年には名証2部に上場致しました。

メディア事業においては、地域に根ざした生活情報を収集・編集して地域みっちゃく生活情報誌®を愛知・岐阜・三重・滋賀・福井・鳥取の6県で40誌246万部を発行し、無料で各家庭に配布しております。また、イベントセミナー事業(講演会・研修会・イベント)・クロスメディア事業(フリモ・通販・PR)を実施しております。

広告SP事業においては広告戦略・広告計画・販売促進計画を立案する総合広告会社として、スポンサーの要望に応える媒体選択、デザイン提案、販売促進策の企画運営を行っております。

<http://chuco.co.jp/index.html>

株式会社 中広

本 社:岐阜県岐阜市東興町27番地

TEL:058-247-2511(代)

創 業:昭和53年5月1日

資本金:3億7,895万円

代表取締役社長:後藤一俊

【回答者属性】

	~9歳	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳~	合計
男性	0	0	0	2	7	12	30	36	36	35	11	11	3	0	183
女性	0	0	4	18	52	75	82	75	86	74	26	2	3	1	498
合計	0	0	4	20	59	87	112	111	122	109	37	13	6	1	681